



報道発表資料の配付日時 7月11日(月) 14時00分

発表項目 (行事名)	新型コロナウイルス関連の大学生座談会の開催について
概要	<p>1 開催趣旨(目的) 若年者の新型コロナウイルス感染症防止、ワクチン接種啓発を目的に、道内大学生と専門家を交えた座談会を開催します。座談会で得た若年者の感染症やワクチンに対する考えや意見、どの情報に影響を受けているのか等を聞き取り、情報発信にフィードバックする。</p> <p>2 座談会の概要 (1) 日時: 7月14日(木) 18:30~20:00 (90分) (2) 主催: 道、札幌市 (※道と札幌市との共同広報) 北海道大学CoSTEP、北海道大学大学院医学研究院 (3) 協力: 北海学園大学、札幌学院大学、札幌大谷大学短期大学部 (※学生派遣) (4) 場所: 北海道大学医学部百年記念館(北15条西7丁目 北大内) (5) 参加者: 〈司会進行・ファシリテーター〉 ・CoSTEPフェロー/株式会社聴き綴り本舗代表取締役 西尾直樹氏 〈学生〉 ・北海道大学、北海学園大学、札幌学院大学、札幌大谷短期大学の学生6人程度 〈専門家〉 ・北海道大学大学院医学研究院 教授 玉腰 暁子氏 ・北海道大学大学院理学研究院 准教授/大学院教育推進機構オープンエデュケーションセンター科学技術コミュニケーション教育研究 部門(CoSTEP) 部門長 川本 思心氏 ・北海道保健福祉部 技監 人見 嘉哲氏 (6) 主なテーマ(想定しているテーマ) ・コロナ禍における生活の変化や、その思い、日常の感染対策について ・ワクチン接種についての印象や率直な思い など ※上記テーマについて学生が発する疑問や意見等を、専門家の回答やアドバイスでフォローする。</p>
参考	・座談会の様子は『H0(8月発売号)』(ぶらんとマガジン社)に掲載予定
報道(取材)に当たってのお願い	<p>・取材希望の方は、7月13日(水)17時まで下記連絡先にご連絡ください。</p> <p>・取材はフルオープンですが、参加する学生のプライバシーに配慮していただきますようお願いいたします。(例えば、座談会の話題となる可能性のある、感染歴やワクチン接種回数などについては、本人の了承なしに、個人が特定されることのないようお願いいたします。)</p> <p>・参加学生に対して直接取材の希望がある場合は下記担当が調整します。</p> <p>・マスクの着用などの感染予防に取り組むとともに、発熱や咳、くしゃみ等、風邪の症状がある方の取材はお控えください。</p>
他のクラブとの関係	同時配付(場所) 教育記者クラブに情報提供 同時レク
担当(連絡先)	保健福祉部 感染症対策局 感染症対策課 (北海道新型コロナウイルス感染症対策本部指揮室・ワクチン班) 担当: 漆崎、藤田 TEL(ダイヤルイン) 011-206-0359 内線38-710、37-733